雕

菰

集

鄰摘野蕨西鄰時園萊園聚葉黃螽野蕨根傾頹 雕新 **炒未必秋冬時一家猶在屋** 月無雨種四 栗百錢二 榆榆皮剝已盡采采臺門茅茅根不堪沒 **平糠賣衣買糠食兒女賣牛**

酮燒枯苗煎煎半 春作農家子冬為求乞見豈無百 "子啼路 可救死者亦甘服此 一黎明遠近聲相呼攀 苦盜賊 孤攜歸備 即來今早 STATE OF THE OWNER OF THE OWNER. 宣警施 體 旁哀哀威六七問兒何爲啼不食 乍寒縮 刀鉄 集 驅 阿耶去言去乞水漿置兒臥此 THE REPORT OF PERSONS 防不虞鳴鐃 馭餓 生熟扇精無脂膏 少刻氣亦絕又滿 炬草 即妻與孥 久腸胃枯 畝田泥 堪 他 嚼 和以山溪蔽生 張炬然溪蘆 腹 時彎弧叢棒 充 號哭哭者聲 狐 飫 L 處行者 親 胙

Contract (CD)

骸骨立語孱弱長官救我呼聲遲長官向民語爾衆 名姓孰問 傷悲 縣合乘車來省視災與饑蠕蠕村中民匍匐前致詞形 鄰亦如此稱貸將何之 慈拜送長官去相顧形嬉嬉 風起老父死高隄稚子凍斃盂霜雪埋其屍妻子曉 **育**獎事無 公七 知曾夫誰顫栗臥野寺衣淺難支持餓死在 口沿路相追隨亦云春 日告大府三日奏 知 日遠少俟無遷移鷓蝸村中民匍匐 不甘閉戶 天墀有錢買新絮有米於 月至還家耕新苗昨夜 死猶望長者施

富 寒風皮 丙午二 給半筐將歸救窮蹙 **啄桑中蠶旁午散南北** 一曉來滿 有長者捐 黑若漆痛 笛男人 食臂 訡 任叢雜孰知骨精冷不 僵 小覺頭顧 趣作 家有父與母老病 臘裸體蹲 如散心 力 如经終夜喔喔 容霜華者肉 関連を 日死廿 莫容內背 崖 膕

尊章五 今立嗣如成人祭薦不絕名載譜子承朓孫繼祖誰之 夫 竟 入 移血淚垂垂語師姆投繯白刀吾所甘恨不捐生人泉 力歟李貞女貞女二八年父母將別許貞女矢志志不 工庶未昏死的腐俞家郎年十五瓦棺只合埋園圓 同處或云未嫁義可斷此言迂腐殊齟齬前朝永仕 死徒傷父母心死者泯沒終無勸誓將以妾存吾 不室即不父葬不入兆廟無主 百白髮飄蕭尚勤苦女而不婦誰之云同心何 (夫家守貧選二十 · 諸姪撫六十遭凶荒糠蘱衣藍縷今年七· 一十喪服除三十採春杵四十殯 THE PERSON NAMED OF THE PERSON NAMED IN 一殤立後性大宗

爲帳空兮總帷舞婦未成兮母德全撫摩盡瘁忘寒暑 歸新朝往往慙恧假此 則婦遺兒 貝女者何巴氏女張子繼室聘未娶行年上 世嫁之禮禮所詳貞女大笑周公腐大面未見穴可同 包未懷身可撫柏舟既矢母諒人洒然竟入張家宝 三周兮御者誰循車素白凄秋雨桃夭夭兮霜烈烈 巴貞女挽歌 人道不可測擔前老養啼聲怒臘月雷轟一 一歲許兩家父母愛惜深未行昏香可從 **运胸中金石原** 見此女

女箴聞範皆全睹讀書如此乃真儒不識字兮光與禹 世有杜爽歌此歌柔面男兒色或沮污泉皓月堪為伍僭效龍門太史筆丰神描書 不申也伶人妻淫畏婦見迫污之 姑惡惡有序 **儋中伶人故伺候互室不知妻淫** 且德語 風清女自甘兮 月痛哉發疸歸泉土九年節報意 6錢路婦家遂不理也 〈若苦吾聞貞女幼蕾

留青絲纓妾贈昏時繩别時妾士 趙氏門前杞 趙氏子取未久 開君書華苹忽飛絮知心孰如君信妾未他士 公兩親不訟官不追妾陰爲之爲姑保 超氏門前杞有序 許姑姑心不念子妾心不念死妄死化作意 榆炭和無姑妾死不化姑惡鳥不 别有夫趙氏門前杞對此 一青青向溪水君 公嫁矣婦怨而死 **人游於遠方** 始出門去送君雙立此君 年妻守備 七屈指延

殺賊來追逐 周縣丞奴陳德者越 TOTAL PROPERTY OF THE PROPERTY 如情何 馬賊義 日及周週害奴奮殺賊賊支解之 周縣丞奴有序 心酸奴所 逸團 1 THE PERSON NAMED IN

也 ル有 詩 た **女子**雲具其夫以罪戊 不武健兒負氣樂勇戰涼秋木葉脫禽肥出沙甸郎 哀小甲有序 可見矣書中有楓亭分手之 年春夢見 八汝墳君子于役之風寶應朱君士彥志之以 發斃雙狼聲名塞人羨郎面循 「邊寄以書關吏啓之 語共傳爲仙遊縣 了冬至前,

奉衣 關聲愈張行人 擊刺起倉卒壯 家国失米西家篋亡衣城西有小甲發奮獨呀呷夜別 妻與女朝別兄與母我任 **衫持梃俟邑路慘慘市橋月烈烈衝冠髮** 日也 職 買賤畫 義勇如斯人捐軀得其職以之 出須早歸壯士瞋目怒拂衣去不顧氊笠短後 守合循良必堪 **公遠避匿邏卒失人色天昏朔風** 士未及防白刃飛秋霜身遇 忠無顯微兹冬苦 在驅賊賊擾我色沮幼女 式所惜未 不雨盗賊鑽城扉東 將帥孔武報 賊伏深巷 十数創格 俯

. .

であるのである。 如 餓死散者歸鄉閎畜牧漸 歉魚頓竭年 沙 復遠途路嗟難 丙午湖 為豐年 虎鯊吟有序 魚俗謂之虎鯊湖中 水旱 無能耕農 樂之象因詠其事 個種類頓絕力 小物不足記片 夫率妻子 中來巨艘移新杭 八九年矣今秋 **公張瓦取之以當蔬菜** 者能趨 困漸 就食梁與荆 充 復繁行

苦言難明聞中養有頻度 條門習送迎鄰里具斗 関案牘 惠民縣有殺人 他 得被殺狀置前不受理及訊鞫不實者於法國 鄉城聚首更何一 女恕諸縣縣不理轉相恕者五年甲寅舉無軍來 惠民阿妳行有京 女之不屈也 知其冤適總督兩湖以是屬繼撫王公康之 阿第年 一家而 日恨泥 火焚其屋者於處中得 必頻傾 阿 無類坐膝下箭有 《相當訇農大暗垂泣 咽 1000mm 臂 立 東

一善以死大仇不雪五不已雁娥剚刃終非謀惟 咎以 ଗ 反 復 悲 鳴 秋 復 春 形 容 骨 立 衣 如 鶏 指 疑獄 丁見天性 ,廷代為理至誠所格天垂閉攫挐鳥雀來應集了 不能語姊泣欲語官不許坐兒誣想飭隸构與姊 松聲如裂爾父及母天所世誰與健訟唆兒來兒 哀呼姊憤恕於上 医今有序 朝伸行道之人游爲順讐 M :姊抱屍臂阿弟持鈇鐵俯伏公堂 阿姊歸長官走民冤不理誰之咎 一上官受其狀定案誰能翻冤沈 人戮阿娅 病 ht 地天 望 自

The second secon

番薯何忍獨飯也學使訪得實表之又給以金始卻不 必歸食已復至主人怪之詰以故久之乃曰家貧 母食米兒食薯母心不豫母食薯兒食米兒能不完 無名得此身之咎使君日 THE THE PROPERTY OF THE PARTY O 水洶洶浪拍天中有斯人行獨賢使君與金謝 工棄婦行有序 2歸養母乃感泣再拜特去 一叩首納金去兩眼粉 李異占家赤貧謹於事母授徒數旦外 一女勿卻姑買市中珍歸為賢 紛淚如雨

初丁之兄允平求復赤江許之邑人以為善被其事以 利美之財姜嘉赤江有文名可希仕進至是美惡之復 不嫁學師率學中弟子來報於學使者革其裕始劉父 阿翁怒阿婦出使君怒青矜黜翁不是婦實愛子子與 育劉父毀昏劉父亦悔前事迎丁歸夫婦相泣和好 照離乃若此東家許女爲矜青矜分矜兮今已矣還爾 深鄉鄰向翁說此意不難決使君之怒非苛責以婦守 大型路邊我金錯刀子衿既草兩婦失阿翁垂涕自羞

作子婦拜翁姑泣不起為儂不肖貽夫恥夫聽斯言悲 家貧以星命爲業謹以事母嚴以課弟做衣藿食 敦鄉里使君此與咸稱美 商與參今為瑟與琴飛鴉食桑椹相感成好音棄婦歸 復悲負君之咎予何辭孔雀東南飛化為連理枝吉 驅爾車迎婦歸來還舊廬夫 不倦甲寅之秋送余江上 **君喜復生之於斯可已過** 四哀詩 李鍾源有序 诃 第相托歸 而能改即君子父慈之 1婦整爾裾公姑念爾 為善

CHARLES CLASS CONTRACTOR OF THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NAMED IN COLUMN TWO 家於湖北從父於閩就昏來江 冋春斯人標格 **与道之士不忮不求親怡弟立抑又何憂病**榻 逐死 夕萬苦忍死見弟乃沒蒼蒼昊天速此嘉客草 王準有序 長黯然銷魂唧唧夜語或泣或言别離之 逐病病中迫欲見父方及 都性情 任俠能文章

之死又三年矣 吳中諸生乙卯秋遇於嘉 万刋成 眉我欲迂 郎炳有序 顧之達有序 行 是是 浦讀 、鶴作形氣書爲性量 中明年自浙至

時春聞子之 合造此忡忡 求父意歡 有廬賊氛未及姑奔趨朝看龍 識子不我聞閱子之文 山慈孝歌 一賊起民 機頗爲傷心 心契之 死愴然不已子 避賊走鄉里賊 縛 民割如豕龍

當年争死處 追呼父就縛賊眾多如蠶賊 孝與慈干 爲慈孝松六百年來時代改堂址荒蕪樹 折父子喧爭向賊說賊羣權面生悲咽忽然聲鳴出林 戈少時聲靜見天霧人蹤寂寂宏山阿空山 中雲黑天昏山 行 我肉補肥足 運龍山 間 十秋著題斯室褐君署青松夭矯 頓 樹 石裂木葉在飛水吠波甲兵十萬鳴金 山石生 阻醫父呼宗祀何堪絶兒 的而立 X 為易歌 一光采慈孝家風 一樹低而從堂為慈祥堂於 樂揭 刃白如雪兒言父老嫗如 华張刃到山居子 のできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるというできる。 100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのできるとは、100mmのでものできないは、100mmのできないは、100mmのできものでものは、100mmのでものは、100mmのでもの 世傳父日宜 生堂前傳是 有頭顱真輕 阿城臺去 流

年乾隆 前龍山前龍山後龍山左龍 湖朱孝廉爲弼之祖父以 慈竹居有原 心血籌之 日然屋三楹室二 とヒ 一始得越歸有子 禮部試在 一十年嗟乎堂成父不見淋漓游淚 因其所說述而為詩 所繪慈竹居圖索 一筵慈孝圖慈孝篇 都心動亟歸 孫五皆婦高效之成 兄累緊於蜀 漰 丹青晝今 母已前卒 閲

霜雪 先生不歸兮殯君之 來五載復死别夫死婦 去時雙影青歸時霜鬢飛去特兒在抱歸特孫滿 一耐霜雪慈竹居阿孫鄉薦登公車去時大 蜀兒又死孫號哭 琴歌爲楊鑑亭妾作有序 歸來分 郎偉 一政謫戍伊犂至是放歸 一母面哀哀血淚垂如線吁嗟玉 表个个 人撫諸孫教 病病幾絕徙居北郭問 且言四 丁慈竹居

歸早食兒 築隄 M. 癸 如織老 郎偉 合權 郎偉築隄築隄莫惜 樂隄莫惜 力 文涉之 種 小郎位岐。 蔑 柳深 此 郎偉築隄築隄莫情 公 刻 傾 2000 是 20 見郎偉 万土塘 攘鳩^一 北蠡者 力築堤 水怒塞 僻 郎偉 而 妣 茄糕 柳 力阿 不 良 成 得 紫 偉 水 不避 兒郎 上那偉多 南我 相 明 白風 力 逑 郎 偉 職

處甲 瘦 而賦此 嘉慶甲子 見郎偉豐年屢稱渦顏 蝗變蚊 **繆**兒郎偉陰蔽暍 顛厥力并兒郎偉 、觀厥成 栗盡 有序 四 二飢寒啼 月間突有 利眾行兒郎偉 郎偉萌舍 寸積 加 月丈盈兒郎偉長若 1.1 食我粟食肉 再拜謝鳴 不溢本

黃鳥自食粟桑扈自食花黃鳥自食花黃鳥自有家 鳥如車食 鼓野桑下 STATE OF THE PERSON OF THE PER 山穀樹大於屋 雪花上腥紅舌上 哀不可聞爲按其聲而永之時甲子四月 黃鳥吟有序 有粟 不能飽 肉苦不可食食我巢中花歴 兩雛呱呱夜投宿大聲 一血黃鳥自食花黃鳥自 不願樹 蒯甲莫肯 出集頭

The property of the second state of the second 回 大学 は一日の一十二日

貍兮貍又何尤 擬古諺 j j. 而逐之三返三斤旣逐既斤羣鼠乃出終夜

杯唇吻蜇蠚! 種梅狐 廿匪燠無以寒寒天道有寒有暑君子或出或 卻梅 酒興 我俗未蠲 VIII) WAS SERVICE OF THE PARTY 霽若親霽久 贈金無所 首示賣花者 側我非不 公得雨若珍 知泉石 甘香勺藥 用購 解之 二 Action of the second second

惟雛之 李生以紙乞書鸛鵒辭不知何辭也適柘顚鵲集 **鵬鵒鸜鵒獨漉獨漉乃鵲之居爲爾之屋鵲不爾爭** 卵墮色深青童子 或觀我生 乃生棺棺實死屋用掩腐軀曷悅人 湖之魚有序 鸜鵒蘚有序 | 鞠爾雛既生啞啞夜鳴爾雛旣多不容姿 水溢春麥旣沒秋又無稻冬十月湖魚頓 幽 不明謂 頭賴以不飢作湖之魚以紀其盛 日此鸜鵒卵也作此以貽李 一致猶近名 Contract of the section of 生 何 中 成 爾

爾呂昨 魚 湖之 筋骨就衰神魄知本我夢我考康强善飯我夢我此笑 鯉泳之游之偕我婦子豈曰 官我腹飽矣 言於相我嬉在 **牀眠不可穩西風兩耳落葉半** 寒有糧不飢 筋骨篇 魚其魚膽溢方之舟之鳩我室家湖之魚其魚觚 魚百有魚在筍何患無糧有魚入市何患無裳有 日號咷今日笑 Tento 4 側總角而婉兩目驚開音容頓遠輾轉 不寒不飢不良何為旣乘其波爱 ?語長官不 無禾我魚質多豈曰無麥 知尚賑尚子 尺雞鳴膠膠燈雅 Paulona de la company de la co

 凹式 歌 且舞 水正溢煙波彌漫北風吹 鬼 買石 流賣牛買呂得 賣牛 風痺 左右掲載 已朝暾引九駕舟者 人精變生寒造叟之居於一 我疚 **烝何賣牛買** 叟迓我湖· 劇我同

一歸四癯如腴如枯如巧如愚如耄如雞如同如殊如 爾犯法在不赦下車僔僔自言以薄責省乃愆至今胥 皮恆述斯實太守賢 見水不見田 **八清嘉慶十年汀州伊君來守揚州時揚州湖水漲 企**敢撓法民不用詐該 石七尺吾嫌其孤泛刀於湖畫途之紆戴風而趨載 伊太守挽歌 [創者感泣念太守德教] 君來撫之州民獲全去邪慝表仁賢吏 三思民吃菜事魔小懲謹無良民 一管按部召縣吏數讓旃決 には 旃

を記せる時間は日本のでは、 遐棄兮來魚魚期會語今雷陂廬戒僕夫兮膏墨車 捐『君以憂去讀書山中秋水園 樓楯兮臨清渠笑言洽兮雲氣嘘崇樸素兮誅虛徐 州值溽暑天體偶不良牀第纏熊消息理未盡遂爾溘 日今五月初風雨驟今煩熱除臨別去今攬余祛 君故事被之哀弦、嗟平嗟平身疾病今趾里居 冷情有餘七 五始傳君復任民喜如顯聞君之逝泣涕漣漣 九月票兮霜天秋送君歸谷 九年復出用世過

曜步孔稷上帝恩亦順君姑事機杼余姑勤力田 能遠市味風雪豈相侵郁郁罋中酒悠悠江 (地自透錢鈍人亦深梅花抱孤傲植之依石 何繁繁配惟子二人尺素何淒淒勸君母沒 **工寅春雨雪土敷日不能出各亦不至轉2** 娛錄之得十三首 其味香以 本語がフィニ **{輕瓦溝瀉天** . 液喚僕移瓶

髏亦何 乘鲍究 啜清風生妙味入胸人 茶燒春雪茶煙滿 如鑑 匿蟾魄蕭室苦沈晦挑燈惜霄竭草短復將墜風 擾萬萬亦何遺觸案頓驚悟神味來遲遲 嘶雪氣迫狗吠獨 不解城池將為棼汲泉洗枯硯次弟除塵 風雪張頰長悲鳴訥訥 青緒心靜因神迷手弛帙自落垂首從 頃刻成鳥雲鳥雲有時散紅 忍乃滿盈浮漫宜早退 The second secon 窗牖帶溼然柳枝綠雲儼在 阮籍嗟窮途 坐思古 人挪榆知鬼醉 The second secon 台語館 此際復 退 日有時廳 **炉作**求 何有 傾 前寒

晝晦午若四樹畔歸寒鴉肅廝擲殘雪紛紛飛墨花近 家分兩船往來沿沙磧飯熟聞婦呼扣船歸南宅 雪密漬衣寒泥肥藥田瘠農 柴門向橋畔漁 風嘯空 須發款靄凝目待魚集內起得蜆蛤招手喚兒拾 畦. 巡掠地將宿先臨華樂分此雅志避弋依幽遐 **一、敬
社
神
懸
燈
若
机
席
細
雨
透
燈
紙
燈
光
滉
紅
白** 野寒星滿春澤婦子喜年豐荷門話今昔 如夢橋上雪如練人 餐中就飽做健足骨吾將踏新睛 人繫船立对夜縫羊皮 過雪中橋行行赴僧院 **八志在食奚恤溼潑襫** 風雪半侵脛掀

THE RESERVE AND ADDRESS. 猛 牆破 溪鐘磬清 ij **韭葉肥泥** 兩拂炎熱晴雲澹天地烏犍 秋水 軍南隅青青竹與桑呼兒 東心古人 雨後億 綠生意滿郊遂 溼蹴易傷 田家景事 今恨人 秋 ť 見殊異鷗鷺樂閒靜 無稻腹何果無蔬難進觴 高時飛飛 e*. 圃 姑編雜其言頓 柳上 觀大 眠 邨老理 **不**渠 立破平翠 無遲違 変戦 田器欣 且詳牆 紅瑟工 寄

鵝自啄還自呼公卿皂隸皆同朽君家太白曾云爾古 蕭蕭未必蒼仍烏君不見杯中酒長鯨吸盡 橋畔溪水新游魚唼芳杜 陰生微涼左右蔽炎午稚子牽鳴蟬飛飛怒鄰母 如眼前行樂餘聽天君家有酒香如梅我來豪飮擎瑗 富貴即無命焉能坐致無趨競得來卿相 一策或流涕出關或棄繻當時殊自壯其意將何 浩歌行飲李氏齋中作 斗餘攜將百錢歸阿甥爲牙郎言值當尤微 一之名盡豪土權呼諧謔喧霆雷君不見項下 . 新婦單葛幕結作漁家習 一斟還有鷦 知何年

綠綺琴欲訴難徑語嗟哉泉下人徘徊發長慮 朝從北門來莫從北門去來時共一心去時分兩處寒 來萬事東流水 風著素秋晨雞報旅曙孤篷草樹間飛行帳補助塵 何日閒閒者何日忙誰道歲云暮舉世宜皇皇俗 題黃宗易縣尉恩長印譜作 題吳王松太史雲除夕游山圖 北門送客行 喧熱君意故冰鐵此游知無心披圖 北夫何為事佔畢白骨難千年名字 The second of th

學孤踪渺何處迷離入煙霧變化看桑田忘機識鷗危莫危乘枯查險莫險大海水海水立萬丈波濤發 精衛之音窫窬蠕蠕多如蠶精衛啾啾愁不堪查中 THE RESERVE THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE 皮常青查中人聽我一言八月之望織女一日 星月挂衡陽之查作妖怪查兮查兮豈不靈干年萬年 吁嗟平天上斗牛分人間吳越路君旣之乎斗牛茲復 危莫危乘枯查險莫險大海水海水立萬丈波濤發奇 溶吳水春澹澹邘城日爲我寫古懷君有刀如筆 **郊於楊州試問曲江水曾如天漢流君不見西海之** 北夕在南査十二 題朱敬亭郡丞城乘查圖 一歲一周身經平窫窬之窟耳聆平 周朝

指蒼翠遠風吹煙燕良辰隔春閏帀月遙相須使君 清興少長邀與俱余來詣山左千里馳崎嶇勝會值 風詠追沂雩聚散豈有常及時宜嬉娛落日滿城 水出西郭北流成明湖空亭面清漲山色盈四 THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T 木長未與江南殊岸柳著微綠池鳧乳新雞開福 一客袖中空得支機石 「柄兮聯文昌從輔弼兮稽首天王查中人 若乘雲漢之升氣自東井踰天黃宿閣道繞王 て卯閏二 は、日本の日本は一十二日 桂楫泛沙棠紫微帝座光皇皇二台四輔正 一月三日小滄浪亭修禊 發

THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE OWNER, WHEN

聖朝治盜之法法元 長歗沿歸途 以岭之西北五里至龍洞仰度不盈 百步餘煙雲仔 ·横截客商商莫避· 龍洞 佛峪 官柳 八地不以人治以木治山東劇盜 回曲 得李營邱圖之 急亂不 工門問題問題 饋几俗 馬

槍落飛鴞食椹民懷樂清陰喜見四方分行人之得略 鳴朝風旅 道易光樟樹不虞霜雪侵幽香作花氣紅葉盈春林三 馬首千里與成草木兵十圍詎出將軍肘天鶉 八托今年游跡市山左車塵十 一聚古墓主 百太平已久路壓清樹不邀功自青碧吁嗟乎為國 香樟 枯立新枝裹新枝舊枝歲相易來者去者 天子道索官柳猶如此 百生选岑下夾綠谿曲時雜青松陰鴻鳩 **丁丈春煙鎖舊枝老禿新**

縮盈一 净無塵生民樂何極昨聞孫將軍奮勇殺海賊 飯索庖廚動疾說豈惑桃花官渡春漁師散 衣而繡裳篆車墨其高牖戶 鳥缝 江鰩柱 晚泊慈谿 | 丈餘廣不足五尺 上游海族笑初識鮮荔末獲嘗河 し開煩襟 戶時 口散餘紅陰靄褪微墨 開秋鮮 **純此當食每** 卻解脊 網跟萬

澀膝 林氏婦夫子司北城御史互相劾吏議當質成阿姑年 父官翰林宇內馳其聲中丞為之父觀察為之兄嫁 曲例水樂秋燈課兒讀春雨驅奴耕謝家林 既老聞變豈不驚旦夕病危急醫藥須經營發無 鳥投遙岑羣艘列比翼今夕餘姚東來朝上 餘清乙酉迄丙年 八姓熊氏累世簪與纓曾祖澹岡公尚書班六卿 且更生恭人日已矣返里偕南行隱居 林庾泉歸天長索余詩爲母壽 下問哀鳴恭 八日已矣旦畫思專精冤者賴以 庾

名剱欲天外倚對人肝膽傾得與萬言易放懷千金輕不稅食指旣煩衆生養尤關情有子曰道原豪俠先知 效戒訓何純誠余今客於越相聚皆豪英主人阮學使 友過天下聲譽喧鋒訇慷慨論今古叱咤吞鱣 黔滇蜀閩粤萬里吟長征 **杆華菁余緣學使** 見慈母貌然如孩嬰孝敬有如此母敘知可貞恭人 壽稱兜觸學使述姆德一一行鄉評豒豒坐中客各自 健不殊生平時誦釋氏書借以怡神明兒輩未可 〈甥庾泉前致詞春英言歸程五月三 TI COURT **言語**別 西秦暨東魯往來が洛京交 - The state of the 鯨歸來

一曉出東城閩 厚心異境乃别古陵多俊 禹陵 同 义撫讀惜摩滅浙東山水清此燭 翠木抱危日巍巍窆石亭石半 人校閱潛

問餘錢嫂不語 **小灘校似** 小犬吠波老豬睡 廣尋有 經過捉差處銀鐺緊頸當差去垂頭典賣衣與釵哥 鸕鳥船 如牛女儇點上灘校似 江山船 舟 郎道江 一只盈 |難易雙櫓搖搖逐奔騎新 就炊熟答 鸕鳥雨 JHV . . . 頭廣周 即山 接仙霞關行 į - 灘難 : 人が大の間では 放蚊 福 負山皖轉 九

が見る。 身有梭衫不被矿婺州水族不 或云此類姦宄藏每於月黑行採爨不此大 然見蕭疎星星數點赤 劫掠惟以温柔鄉君不見西安渡口叫 於日但紅樹奇觀快初獲迎人 由蘭谿至金華道中 **州胭脂惜狼籍葉盡柏子垂千株護遙澤乍** 曲炊煙聚茅宅間有橘柚黃亦雜椶櫚 一師殺匪苗 八發春采萬鶴 容舟賴此長驅火窅窱 血際之戟 雁船頭新立 船巧於取 驚挑

彈歸去琴素鮮壯游癖山多耐登臨所來為君事事畢 寄妻子對 相欽任俠滿河汾交游誰古今肝膽在澹泊人 叱咤防姦王驅車到陽曲卸任方開襟君整合歡酒 **郑蹤跡占觜參并陘石若鐻朔氣橫蕭槮三更逐騾**脚 曹涉阻滯舟淮陰兩月件老困笑語消秋鐔才得就京 吾弟意脫略有氣無黃金奮往忽甜苦心可形不禁脉 脉遠游子士 百浮沈來去六千里往返無機心幽燕少年志束髮 喜舍弟歸自太原 **丁載無歸吟高堂互相念夢語喧寒衾**閉 八桩聾喑使人骨肉合曷惟風霜侵洪流決

蹉跎 雙橋之間室如斗我來吟詩索君酒幾年君我江湖 **澹墨無數行道德相規箴自言時悔過詞氣何愔愔我** 察里論貿愚稱棐忱吾弟得遺意我愧言同岑勉哉勿 父昔在日仁義懷璆琳爭心息雛鶯道力穿重椹葢棺 深我昨自太末歲杪還舊林家書適遠至撥火探離 郎君十五神仙骨寒嚼梅花詠明月梅花寂寞郎君 太翁七 題黃次和雙橋 蹶艱追尋平渡大河水失足汙牛涔 一鬚滑白 1竹杖梭鞵對庭客今來空見階前石 二石 居圖 一梅花圖

與君謀面初贈我相思子人 待晴棹寒竹容鳴琴音年良友約結鄰棲湖陰其 家南湖南寂寂無塵侵欲招作鄰里晨夕同高吟春鷗 NELTH CONTRACTOR OF THE STATE O 根數畝滋君家故園裏云植百餘年華實乃兼美厥華 **交瞬息異生死莫謂成之艱樗蒲非所齒不解長相思** 霜雪容 **亦堅又必三年始豈無旦夕成春風熟桃李豈無易** 沒舊話難追尋 | 廊廟器何以懷山 **歙縣方雨村贈紅豆以詩謝之 樓紅須掎三載實方結林林角相抵實老紅** 林才遠絕爭意古人多素心我 (生多別離念念長如此靈 THE RESERVE OF THE PARTY OF THE

怨風 轉 阻 **病愈有作** 風雨寒 風燕磯 風疾 滅叢柯 时時疑岸 里 厚 見苛慘 闲 痕别離 鳥音白 閉

老僧赤脚迎供茶小樹扶疎出檐宇滿階不見辛夷花壁破猶存龍鳳文門局疑匿狐狸魅草深覓路問村娃 徴辟名十 間處渺無際窄處**兩岸**逼一 從平望來歧路 自平望之昆山 -展誦青邱詩天界佛寺名 落水光黑高臥待天明夜示曙久 喧早食推篷 風氣觸有力煙霧頓着花舟子 一時居之我游金陵十 入勿側是時仲冬夜水月共一 実工 陽間 乃知洪武創業造 一次今年始獲到此 窄自然成消 北 路不識泊舟 色 開

車欲行 落雞鳴火敷叢馬嘶人 州渡渡實難開說新來好官長禁人 州渡闊幾丈岸斷橋推 聞聞 吳王松太史言刑部戴金溪當 邳州渡 仍徐徐水深路沒行不得以錢買路路乃識 都自怯時閉戶一 〈語煙波中鞭馬上岸馬力窮邓 軍驅

博物音所取長安冠葢區酬應日菊午勢利誘我心不 與幸無礙卑賤亦自矜好雨東南來晨涼葛 第文章等冀土遂合仕與學判若農與賈子產吏之 **疲騾非驥子附尾多飢蠅幸有廛在手不容頭 堯舜輔聞知性在書於政豈小補** 塵氣匿る 塵尾 」如縷何以操吾真舍經莫為主讀律不 泊車邏 學耐辛苦退食即冥探 (禁炎威蒸放手且酣睡 ; <u>+</u> 夢淸如冰 日組儒生 不勝旣 登

避 家 橫魚 智雨後湖田早稻肥田邊野鳥見 說田事不問長安幾日歸 八過露筋洞又八鰍魚口舍去上 夜泊白鳥飛如鷗人舟食人 鰍魚口 風軒轅垂珠旒片月東方生青草光油油 水速無如風打頭況 逗遛非關 《詩有房 、智短造化難强求 **缪蘇氏園中草** 八血揮去旋復留門窗 介紹乘小 ·船行此運河流 一門中心及此時代的時代 車

惜不肯修時時墮檐瓦無名青草 遠市城門 客游亦云倦歸家值長夏槐老舊枝歇新肄復盈把愛 撫時憶昔感從中 幼女種秋葵葵生正盈尺葉才鴨脚舒秀立 倡和之作 **介婦烹清香發嫩碧音** 誠開花宜倍惜 **外無車馬** 壬戌六 新算苦短瘦富窗綠 月余自 一都中歸閒處靜觀別有 盤 篇個 餐難語食肉客吾 生參差沒 同於蘇實非效力 The state of the s 見風格 人踝湖 商蜚

去冬程先生胎我中絕其根着耳刺滿如 膽瓶中 臭樹花實香或以名棄之傷哉耳代 任天地 惡我必察不合鉄鐵施 去冬程先生貽我芄蘭圖爾雅幾回讀細點靈中茶吾 起翻古書陰陰益神秀情乎蒿盅 村多此物柔蔓綠牆隅 來悠悠風中 北堂發見之憂乃忘勺藥不堪贈籬畔開青棠南 形跡真難拘 人擬天桃姿 身 袖 **晨起度枝葉頗與圖中殊化** 一黎相雜且爭茂持鐮 至 目地質空自 林敷 及時

栽柳 棠有子孫新條抱蘚石 枝 足怕悅多事懷秋霜 **尚有木蘭樹扶疏勝於昔山茶老而豔初春鬭紅** 何耽耽豈惟香可摘 忍去相思影依約 一老梅 加電 好花木手植半零落我憶垂髫時誦讀不知樂窗 一十年酬我綠深深主 風雪破寒萼菊有百尺松孤峻 、老木成林 : 幻影歲更易舊迹焉追尋打起 **分聚花過墨葉** 多遠游開 (雲幕枯根 適叢柱 一陰流 白海

腐何為口舌爭 三檀伐惟存穀 阮中丞得陶陵 不成式 厚接物 五言 The state of the s 郷陶 村 7.先業未移更自昔無梧桐梧桐 IJ 一首 陵ルツ 圖擁喬木屋 全春生後 滑壓雖 果送置焦 所歴 國自西 命運與亦爲廢耕讀舊 瓦密相次家 而徂 邈 | 企真愛朝菌榮良 Fi, 复成 舢

沙岸一女肖香斋万浊&签二千鼓蜀專盖人力寄 是人各譜新聲工歌壯行色從此鼎人山煙霞自深 裝飾匵以文木雕衣以古錦織設體衎嘉賓酬酢日 製飾匵以文木雕衣以古錦織設體衎嘉賓酬酢日 得依主 孫難世德萬一 列非 陵官廚器不嗇此果肝所供有據匪私臆僉曰果幸哉 稱陶源水逕西北將軍 館中摩挲辨古式平湖朱孝廉考古有特識定 人側主 消磨歸朽蝕悠悠 海間小之蔡食墨筮人諏日吉飭匠備 果失所我心能無惻爲鼎計久長窮思 人日否否萬事不易測我生保護之子 天司馬送葬奉上勅定陶共王 一千載獨傳豈人力寄語 八山煙霞自深匿 製造物を はずい はん 刻陳 陶亦 H 西

隸至歡飮到三更 我居湖水南閒行水之澳四面波如煙屈曲達僧屋巍 去僅 謹囂相從守元默 味真妙笑傲忘隱名谷風東南來吹雨作寒聲可無阜 春晴未耕作邀我聽新鶯小舟六人坐泛泛隨波行 山之僧晨夕慎瑩拭文王舊鼎存 治平寺 田家 一里屈曲成遙程舍舟入蓬室環坐杯頻傾園蔬 **龕飛蝙蝠破垣倚孤墳棲遲** ., 计與山同不测此地

海周環但水複東望露筋洞煙波隔春木孤帆甓社來 謂有餘福陰雲連湖波昏黑忽蔽 爾東 淼淼接淮瀆吾居咫尺間蹤跡徒鹿鹿今年爲此游自 耐荒寂局 不能讀 石坊立墓前樹伐石孤立疴癢任牛摩糞汙任鳥集偶 唐此地本平陸南北為通途千家聚邦族桑田旣成 C. 1. 7 THE PROPERTY OF STREET, SHIPLE STREET, SHIP 石坊 小舟曲從小澗 菩花澀葵心郭隱君不仕無官職貿爲鄉 復鄰家見客來煮水潤 入迤邐至墓前向墓謹長揖疑眸 目欲探壁 枯腹此寺肇

離聞犬吠 沿溪行由面達山背野鳥餘春聲青松 南嘗登會稽北亦 真較彼高近我則偏愛三 遷野稀雜嘉粒先民有遺德光輝長熠熠 飲賓高風重邦邑吾里俗故淳耕讀各安習願勿 で峯與天 登甘泉山 無礙湖光遠接天 「神不受諛不 八未品題此 月旣生霸隨意約同輩 **乃韜晦或云** 八内金牛 開能巍巍靈

向答前 魚籪遏波作 問之不得言其故是時月黑東風狂猛 **申至如箭秋花皆傾歌乃知花本弱賴草** 扶持 子不識湖中路强意勞勞入煙霧家住湖西舟北 CHARLES THE TAXABLE PARTY 丽拱手問 育作枕手: 薙草 不雜草當門 夜渡朱家湖迷路入畢家淘 爾花安用之呼童亦拔去讓 所在指 抱罋此地從無估客來夜靜何爲成 陣盤桓欲進悲羊腸草邊漁父正 如亂絲呼僮急茲盡莫使稍留遺 點垂楊 ì 見高塏性定雙眸 戸 鋪 階 The second section of the second seco 雨如箭斜 相 扶持 墀 頓有 瀬草 艙 鬨

の記述が出版が出版がある。 對月吟詩蓮夫子夫子家是毘陵人 續君高歌別有哀 譝 東西南北原無改 盈虚欲向望舒問傾洞忽逢馮夷嗔蟾光四布無遮障 吾家住此 詛 璃 雖沒吾天全湖 奉和董晉卿 先 色鋪秋浪閒時放艇老樹頭稻 洞魚八儿 五百年屢憑異漲居不遷湖中 植 為角艬泊柴門裏三十六陂連 人心風浪何時已 錫 |年年 | 湯洪水波光 湖 對目 一种生一 經授受來湖灣 COMPACTOR SECTIONS AND ASSESSED. 田茅屋居其下 風俗舊淳

案醉末後尙及紅藥翻風雨推折侑滿地顏色不婉苔 其盛品題我亦符南圖程層犀甲任比例後獨宜同 柏論萬物多態即多娟此花深厚能久存初開適了 雙璊他種花期可人力惟兹開落皆天恩永昌 浮言今春春寒放花晚左枝先發隨朝暾杏花已落柳 齊牆垣小者二尺許豒豒連一根稱爲兒女花信手 誰謂難養如其蕃不惟有子兼見孫大者高過屋次 花白倏然蘇鉛堆盈盆或云此種號鐵殼兩花僢足 The second secon 開花殊可人意 尺許矣其右又生 株越五六年高1 : January Company of the Party of 一尺今春 一芳記

凭關對花拭倦目隱見無常詎花獨市中女子 辭痕古人 下櫽囚 日服藥餐草根見花 多豔不能人秋花能 義竹中植 賣花 神農經乃得市 **歯伊云紫金鍾核之乃桔梗花** 八愛菊 一辨張確射策空傳任賢輝吟詩那 人以野卉 紅薇 愛蓮不知此太息對花浮清尊 干數本 人但詫形色奇豈知治肺有神 叢見遺花類 革 見葉不相識花傭詭譎隱眞名 八監 長夏盛開 不足夏日烈烈赫如炙 SOURCE STATE OF THE SECOND 牛葉似杏 <u>.</u> 知韓 康

不辨辨之勿通情彼適作聲此適聽清濁柔厲皆時行獨別北窗無人門鳥托修篁不知暑呢呢嬌啼小兒女盈虚消息相為根自然升降無有痕酷熟不雨萬牛喘 朗誦樊南集裏詩一樹濃姿獨來看 爐煙細午心閒心閒眼豁疏闎畔日影東移啼鳥換蓮移來修竹閒幾叢絳雪翠雲環木榻夢回枯眼豁離無柔靜雅逸生長籬落知者誰野女攀折老犍繭 緊别致不與凡花 同我品 深花

絲黑不復白髮白不復黑去日積何處流光不知息 非閱陰符及莊老迹象幽元趣 **权讀道書或哂費日力冥思入三微苦志迓五賊乗塘 東** 現 克 惟 工籠萬態惟蒼顯 擬古三首 子孫嗟式微淵哉札八兒獨能明其機根 困乃反則 小葉盛成實稀造化有消息君子 自己を 是非 枯槁抱 一終爲 和幾富

是年成進士作合於粵西之恭城濱石以丁卯春人 皆善余乾隆壬子癸丑間時共詩酒晨夕相見乙卯後 優性上 禦寇居東海魯連節固哉橛駒株硜硜石之砎 質石同果於郷乙丑余丁内艱旋以病自廢而春谷於 洛魄不能返今年沒於京邸春谷亦以事罷官聞而慨 余餬口四方踪跡少疎闊然歸則必聚嘉慶辛酉余與 都黃春谷承吉甘泉李濱石鍾四年相若才器亦 作兩君詠 兩君詠有序 國萬物育無別隨性爲浮沈權境變酒血鄭圃 都

書日力餘唱和成音聲五載悵離別幻念增遙情離 造化鑄詩館 君死在今夏死別當則春君 雄辨循平生 雄變調竟為樂歸來作詩人壇出無主盟相對奏報 湖月矯首時孤鳴幸哉何易于可之楊其名柳州文自 脊悠悠為君籌歸程糠蘋殊自 不識字伶仃稀昏烟旅魂長不歸跋涉緣何因我生義 么音與共存吸今殊倫 右春谷 官遠南征南方多木客其吟幽且清蓮 框 应邁鵬鶚我炳蹇逡巡晨 一千里家世徒清貧狐 「慚離索安農耕懷 雛

脚 師 君 我 口舌頻歸來阿兄殁雁影孤風塵壬戌同北征抵 公達果先亡門月依何人 輸鉛聲晃燈影歌泣皆天真夜 石濱石 見邱靈鞠 即美元书 仁江南草樹秋送我江之濱吾弟弱 Manuel Inte 隠圖 期悲

のはないのでは、一つのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これので 爲纨絝兒願爲鄉曲英兄貴弟驕佚識者譏爲傖兄 野間凜凜時戒盈處求學業積出輔大化成所懷在消 弟隱退舉世稱錚錚非真好漁釣少豈無宦情方在 車馬喧洵平塵鶥隔 、樓蒼帆影隙樹白左右多漁家往來但田客木 士大夫子弟授 一首哭汪孝婴 |與君初結交君思え 田耕賃者不 **全心 股耕者 並不 榮與** / 淵篠 **被達方宅**

數武記得余注易得即貢君觀君為施丹黃直諒判去 我田間舍記得丙寅素初月 歐心為君魔記得癸亥秋課農納禾稼君騎匹馬來訪 取是年夏秋間君往測海水記得與君別送君東門 來超超見元箸知君學力深孤詣絕依助君身清且亂 中來月上 逅臭味合情誼因投膠記得歲丁巳 析疑滯千里憑尺書記得長江頭阻風維客舟君從蘆 室放船風雪中清興邁古逸是年余在城與君 和信宿場州城時君 方如鉤記得余在京君向六安去有客資書 一日吉君來十日留縱言 夕譚明日君長行君 與君各家居探賾

草生沒世已五歲記得開君書充蘭樹泗涕癸酉秋試 饘粥官冷况凊高瓶中 得君喜來示我黃山記云得王孫鍋辨識古祭字明年 後余季偕君來余以脚下痛相見遂遲回孰知返棹去 问余區 **天**幾歸泉臺泉臺歸 又書來追溯昔年事遊酒烹始餘嘉既念亡弟亡弟墓 余尚疑績溪胡孝廉竹邨君高足狀君 此秦淮水思君不忍游從此豆花 、金吾進君修 開讀胡君書悲君真不確親老兒幼孤何以 THE RESERVE OF THE PERSON OF T 國史書成授校官吾聞爲君喜記 載余尚未聞知聞 **"無粟脉脉為君思淒淒為** 一史館移書

思君對飲此不忍獨持甌思君風雪中不忍泛輕升 **削年書問我注周易周易稿未成稿成用請益今年稿 农出庭除天光動雲表太大鳴庭葉儷雀鬭霜篠亭** 必開舊奇愁見君手跡不忍上小亭上有君書額記得 能餐餘霞上林杪 外曜靈發几上蘭膏眇引局息蘭膏滿室見天曉攝 冬日雜吟九首 何之假借者形迹形迹焉久存青青生宿麥 續君魄君魄果續平燈花夜幽碧 []] (ii Partesanasasasasasasasas

Characteristics and an expension of the Control of

障隙風掎柯運齊斧計蔵為饔飧方寸絶城府隨序樂 **煴無是非抵掌話今古村老無禮儀酌酒辨賓主 片莫食蛭食蛭生疴病事儒莫事魔事魔絶身命大道儒者崇空虚聚徒說心性莠民亦效之左道干法令食** 恥撲陋見鮮服行市門市門無藉多交結為雞拨惟詞 飲博豪不聞田舍言田舍一朝盡單子無饔飧 片莫食蛭食蛭生拘病事儒莫事魔事魔絕身命上 百墓犂為田古田築為墓消息如川流逝者誰能駐

史殊謹嚴難以偏里間若述重懲勸苛細分誠虛擁急 夜示不肯採秉燭觀短書神鬼雖寓言感人 粟米習雜字劵莂宜捫蝨誨不倦安用風雲詞 負販不得意白頭為蒙師茅堂僂背入窗紙明朝曦童 有客游京師謁選將親民問我將親民親民將奚先 河已西落無復箕與斗參伐乘南檐肅氣生觜口 子六七人課餘相爲**炊瓦盆**燒枯桑 艮苗稀植早粒堅好養樹當柔條敘兒當懷抱 **人事躬耕近悉惟耕田植苗須及早鋤稗莫待老稗老** I雲幕寒川開門乍翹首不見雲東行却道月西走長 屋春熙熙珠盤 八何悽如經

樹顯驚晤增欲嘘 念疇昔親故來徐徐 銷斂和仁竝昭宣愚儒辨勝復天意重生全罔魚延飢 度尙隨靑陽驂疾還前夕凍方滿今晨雪未悭嚴薦 **寰稿梅葉開帘放爐煙草綠竹籬下** 風輕聽冰璺兩簡見沙斑渾是 威種麥耕荒田 冬媛作 後湖觀打魚歌 THE PARTY OF THE P ·白赤紙窗邊大意

illia initia				
	522			